

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和03年03月24日

計画の名称	快適で安全・安心のまちづくり（基盤整備）（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度 ～ 平成31年度（4年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	和気町													
計画の目標	浸水対策及び長寿命化対策を行い、安全・安心のまちづくりを創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		628	A	628	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H29末)	(H31末)
1	初瀬排水区における都市浸水対策達成率を67％から（H28）100％へ増加させる。			
	①初瀬排水区における都市浸水対策達成率 浸水対策完了面積（現有排水処理能力分面積）／浸水対策を実施すべき面積（排水能力φ1,000mm×390m3分面積）	67%	100%	100%
2	ストックマネジメント計画による処理場・ポンプ場施設の点検・調査実施率を0％（H28）から40％（H31）へ増加させる。			
	②ストックマネジメント計画策定による処理場・ポンプ場施設の点検・調査実施率 点検・調査実施済みとなる処理場・ポンプ場（箇所）／処理場・ポンプ場の全施設数（箇所）	0%	0%	33%
3	本荘第2排水区における都市浸水対策達成率を67％（H29）から100％（H31）へ増加させる。			
	②本荘第2排水区における都市浸水対策達成率 浸水対策完了面積（現有排水処理能力分面積）／浸水対策を実施すべき面積（排水処理能力φ1,000mm×390m3／分面積）	67%	67%	100%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07- 001	下水道	一般	和気町	直接	－	ポンプ 場	新設	浸水対策事業（初瀬排水 機場）	排水能力130m3/分、増設	和気町	■					241		－
	A07- 002	下水道	一般	和気町	直接	－	ポンプ 場	新設	浸水対策事業（本荘第 2 排水機場）	排水能力130m3/分、増設	和気町		■	■	■		325		－
	A07- 003	下水道	一般	和気町	直接	－	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（和気浄 化センター（2系））	ストックマネジメント計画策 定、実施設計	和気町			■	■		26		未策定
		ストマネ																	
	A07- 004	下水道	一般	和気町	直接	－	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（山田浄 化センター）	ストックマネジメント計画策 定、実施設計	和気町			■	■		36		未策定
		ストマネ																	
											小計						628		
										合計						628			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
和気町上下水道課において実施	事業終了後、令和3年3月実施
	公表の方法
	和気町ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	①初瀬排水区の整備により、浸水対策達成率の向上が図られた。 ②本荘第2排水区の整備により、浸水対策達成率の向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
浸水対策及び長寿命化対策を行い、安全・安心のまちづくりを創造する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2			
	最 終 目標値	33%	一部の施設ではなく全施設を対象に計画を再検討したため。
	最 終 実績値	0%	
3			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	